



証券コード：9913

# 日邦産業株式会社

証券コード：9913

## 2024年3月期 第2四半期決算説明資料

2023年 11月 6日  
代表取締役社長  
岩佐 恭知

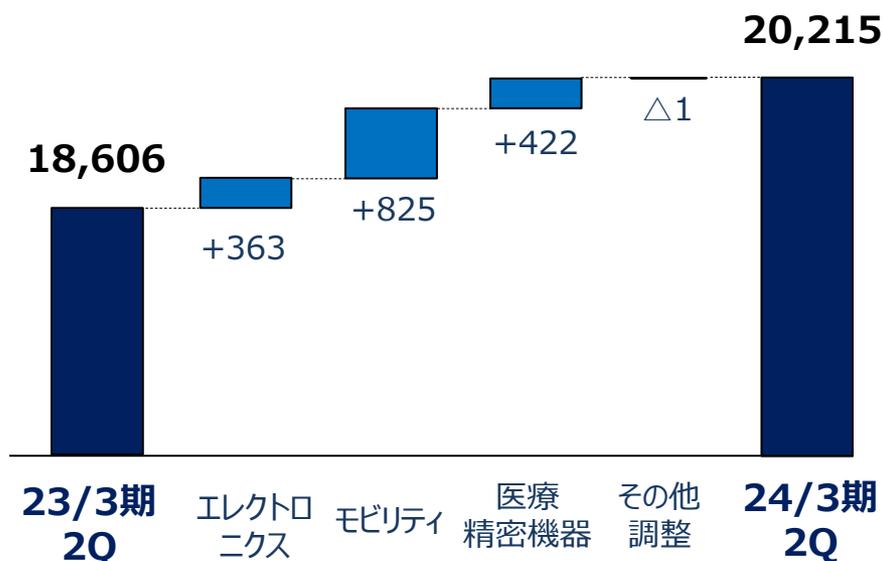
# 24/3期 2Q 連結業績 (1)



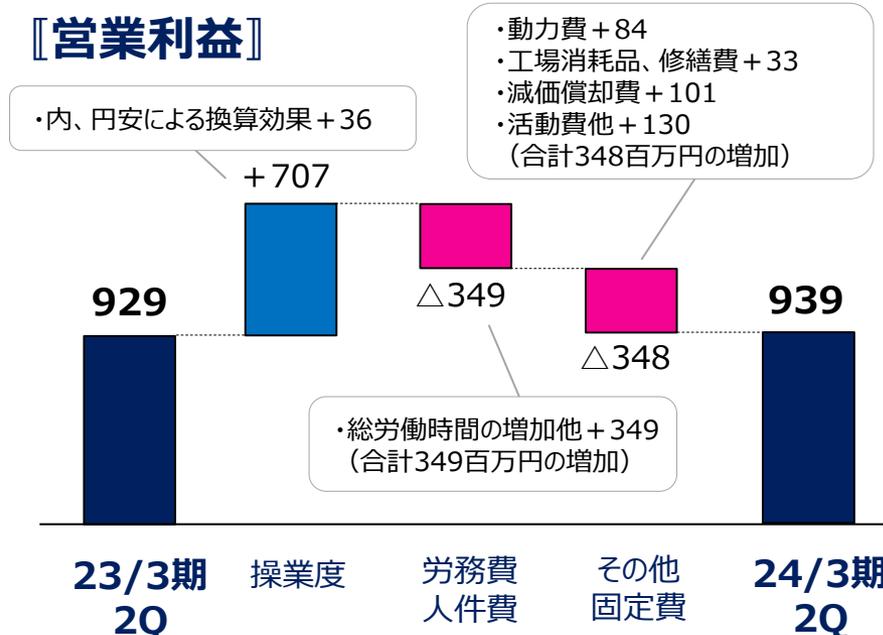
(単位：百万円)

科目	23/3期 2Q	24/3期 2Q	前年同期比	増減額
売上高	18,606	20,215	109%	+1,609
営業利益	929	939	101%	+10
経常利益	905	1,097	121%	+192
四半期純利益	590	755	128%	+165

## 【売上高】



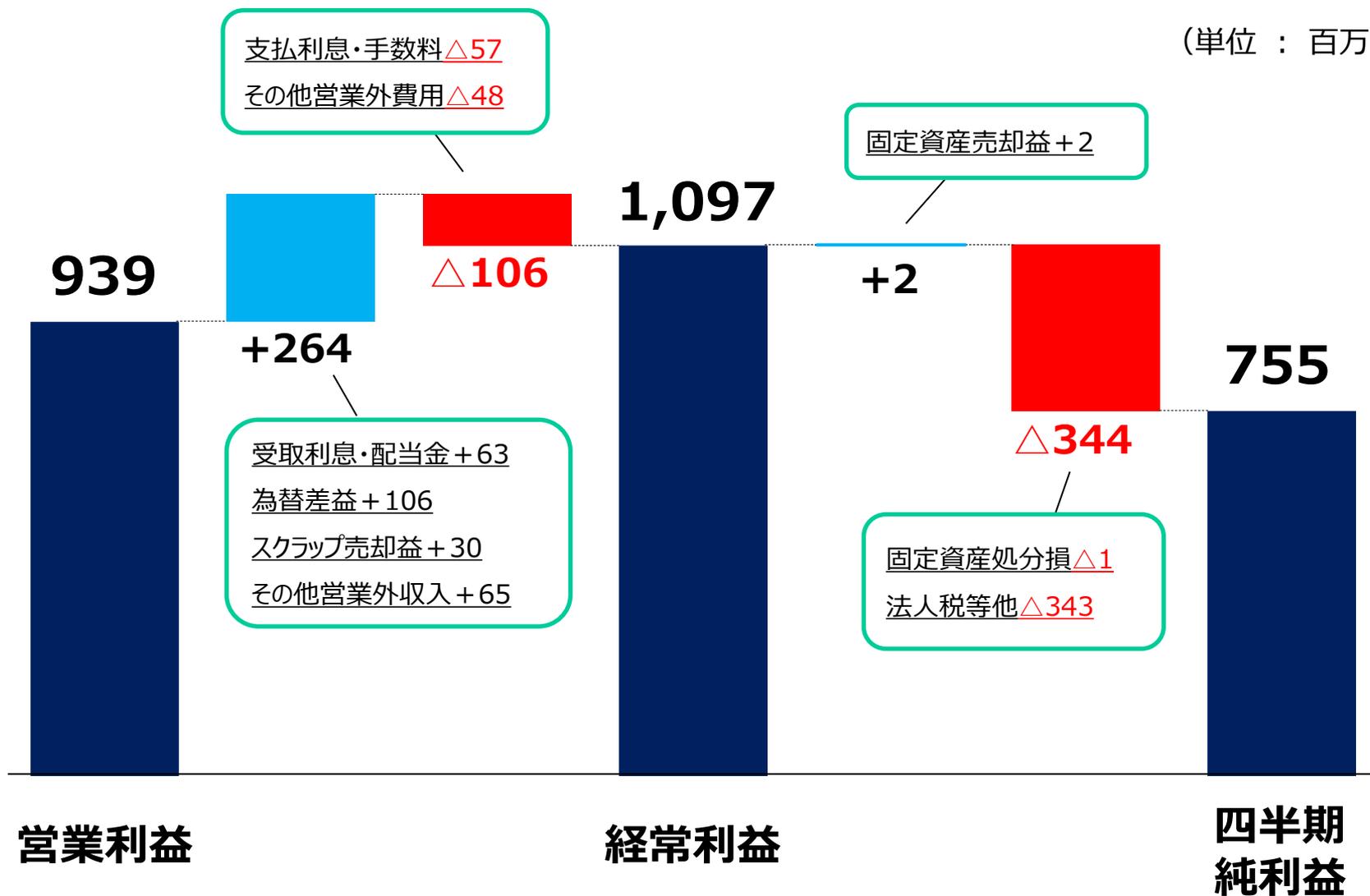
## 【営業利益】



# 24/3期 2Q 連結業績 (2)



(単位 : 百万円)



# 24/3期 通期業績予想



～ 通期業績予想の売上高と営業利益は据え置くものの、経常利益と当期純利益を上方修正し、年間配当金を1株当たり2円増配の「42円」に増額修正 ～

(単位：百万円)

科目	24/3期 2Q	24/3期 見通し	2Q 進捗率	通期業績予想と年間配当金について
売上高	20,215	<b>38,900</b>	52.0%	<p>1. 通期業績予想</p> <p>2Qは当初の見込みどおり、アセアン顧客の生産調整による受注の減少がございましたが、国内顧客からの受注が増加したことに加え、円安による為替換算のプラス影響も相俟って、営業利益の進捗率は50%を超える結果となりました。通期業績予想としましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①半導体の供給不足が一部の業界・地域で解消されず残ること</li> <li>②資源価格（動力費を含む）の高騰が継続していること</li> <li>③各国の経済安全保障等の取組み影響がサプライチェーンに及んでいること</li> </ul> <p>上記のマイナス要因の影響が継続することに加え、3Q以降もアセアン顧客の一部において、生産調整が継続している状況があり、また、円安の為替相場が継続している状況を踏まえて連結業績予想を再検討した結果、2023年5月12日に公表した通期業績予想値の売上高と営業利益は据え置きつつも、経常利益と当期純利益を上方修正しております。</p> <p>2. 年間配当予想</p> <p>通期業績予想の経常利益と当期純利益を上方修正したことから、年間配当金を1株当たり「40円」から2円増配し、「42円」に増額修正しました。</p>
営業利益	939	<b>1,830</b>	51.3%	
経常利益	1,097	<b>1,810</b> → <b>1,950</b>	56.3%	
当期純利益	755	<b>1,270</b> → <b>1,340</b>	56.3%	
年間配当金	(23/3期) 1株当たり 33円	<b>1株当たり</b> <b>40→42円</b>		

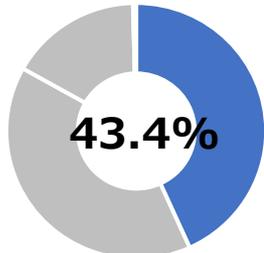
※本通期業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいた予想値であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。通期業績予想の見通しに修正が必要と判断される場合は、改めて公表させていただきます。

# セグメント別業績（エレクトロニクス）



## 売上高構成比

(単位：百万円)



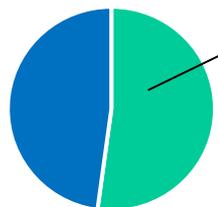
増収  
減益

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	8,451	<b>8,814</b>	104%	+ 363
営業利益	669	<b>605</b>	90%	△ 64

### 2Qの業績概況

- スマートフォン関連部材は、顧客の生産調整が継続していることから受注が減少したが、通信基地局やサーバー向けの配線板材料、ベトナム工場のドライフィルム事業と、沖縄工場のウエハ研磨用キャリア事業の受注が堅調に推移したことにより増収。
- タイ（コラート）工場のドライフィルム事業の立ち上げに伴い計上した先行費用の影響等により減益。

## 売上高の進捗



	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	16,854	<b>16,900</b>	100%	+ 46
営業利益	1,245	<b>1,245</b>	100%	± 0

### 通期の見通し

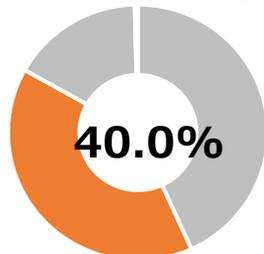
- 配線板材料やベトナム工場のドライフィルム事業、沖縄工場のウエハ研磨用キャリア事業の受注は、引き続き堅調に推移する見通し。
- スマートフォン関連部材の受注回復と半導体市場の先行きは不透明ではあるが、通期としては、売上高、営業利益ともほぼ前年横ばいとなる見通し。

# セグメント別業績（モビリティ）



## 売上高構成比

（単位：百万円）



増収

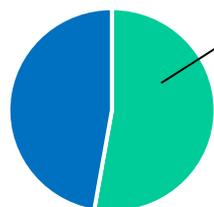
減益

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	7,300	8,125	111%	+825
営業利益	812	768	95%	△44

## 2Qの業績概況

- ・ アセアンの主力工場であるタイ（バンコク）工場のパワートレイン系部品が、顧客の中国向け製品の販売不振により受注が減少。
- ・ 国内顧客の生産回復が進み、受注が好調に推移するとともに、インドネシア工場やベトナム工場の受注も堅調に推移。
- ・ 国内の好調な受注で増収となったが、動力費高騰の継続とタイ工場の受注が減少したことの影響等により減益。

## 売上高の進捗



	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	15,337	15,400	100%	+63
営業利益	1,535	1,470	96%	△65

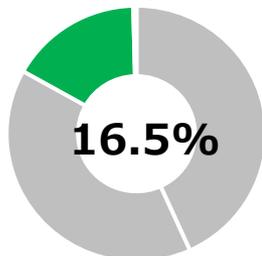
## 通期の見通し

- ・ 3Q以降もタイ（バンコク）工場の受注減少が継続すること、国内顧客の生産回復は継続するものの鈍化していく見込みであることから、通期の売上高は、ほぼ前年横ばいとなる見通し。
- ・ また、「中期経営計画2025」で掲げた、先行投資型の成長投資（自動化の更なる横展開、巻線技術を応用した製品開発等）による経費の増加と、資源価格（動力費を含む）の高騰が継続している影響等により、営業利益は減益となる見通し。

# セグメント別業績（医療・精密機器）



## 売上高構成比



増収  
増益

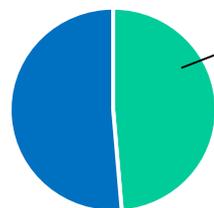
（単位：百万円）

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	2,936	3,358	114%	+422
営業利益	△77	79	-	+156

## 2Qの業績概況

- 医療機器部品は、タイ（コラート）工場における受託生産の受注が堅調に推移した。
- また、プリンター関連部品は、顧客のサプライチェーンの変更や、半導体・電子部品の供給不足による減産影響を受けて、タイ（コラート）工場の受注が減少したものの、ベトナム工場とフィリピン工場の受注が堅調に推移したことにより増収・増益。

## 売上高の進捗



2Q進捗  
48.7%

	23/3期	24/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	6,889	6,900	100%	+11
営業利益	126	100	79%	△26

## 通期の見通し

- タイ（コラート）工場の医療機器部品の受注は、引き続き堅調に推移する見通し。
- プリンター関連部品の受注は、顧客の生産計画に正確性が確保されておらず、先行き不透明。
- プリンター関連部品の受注減少を医療機器部品の受注でカバーし、通期の売上高としては、ほぼ前年横ばいとなる見通しだが、「中期経営計画2025」で掲げた先行投資型の成長投資（医療機器部品の国内生産能力増強）による経費の増加の影響等により、営業利益は減益となる見通し。

# 【参考資料】 24/3期 2Q 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目	23/3期	24/3期 2Q	増減額
流動資産	16,582	17,935	+1,352
現預金	4,910	5,791	+880
受取手形及び 売掛金等	7,340	7,739	+398
たな卸資産	3,523	3,448	△75
その他	807	956	+149
固定資産	12,091	12,873	+781
有形固定資産	8,230	8,649	+419
無形固定資産	380	438	+57
投資その他の 資産	3,480	3,785	+304
資産合計	28,674	30,809	+2,134

科目	23/3期	24/3期 2Q	増減額
流動負債	12,713	13,047	+333
支払手形及び 買掛金等	7,725	8,342	+616
短期借入金等	2,481	2,317	△164
その他	2,506	2,387	△119
固定負債	3,430	3,663	+233
長期借入金	920	746	△173
その他	2,510	2,916	+406
負債合計	16,144	16,710	+566
資本金	3,137	3,137	-
資本剰余金、利益剰 余金及び自己株式	7,465	7,947	+482
その他の包括利益 累計額	1,925	3,011	+1,085
非支配株主持分	1	1	+0
純資産合計	12,530	14,098	+1,567
負債・純資産合計	28,674	30,809	+2,134

日邦産業株式会社  
経営企画部 水口、藤浪、小清水

電話 : 052-218-3161  
E-Mail : ir@nip.co.jp  
HPアドレス : <https://www.nip.co.jp/>

## 将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、当連結会計年度末時点での目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

なお、本業績見通しにおける為替レート(期中平均レート)は、1米ドル = 133円から140円に、1タイバーツ = 3.8円から4.0円にそれぞれ修正して計算しております。